

第6期 船橋市民活動サポートセンター運営協議会 団体支援部会作業スケジュール

		令和5年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議日程	部会開催日	第10回(4/20) 今年度検討課題・方針の策定	第11回(5/11)	第12回(6/8)	第13回(7/13)	第14回(8/10)	第15回(9/14)	第16回(10/12)	第17回(11/9)	第18回(12/14)	第19回(1/11)	第20回(2/8)	第21回(3/14)
	運営協議会開催日			(2023/6/22)			(2023/9/28)			(2023/12/21)			(2023/3/28)
①市民大学との連携		8/27 マッチング会											
②プレゼンテーションのスキルアップ		研修会の実施?											
③プロボノの調査、設立の検討		全体計画	広報・PR	市民団体・ワーカー募集	マッチング	実施							
④参加団体の問題点等について情報の収集・検討		クロス集計による問題点整理											
「今回の検討課題」		「前回の検討結果」											
1.市民大学との連携 今年度は市民大学生（ボランティア養成学科）と市民団体のマッチング（8/27）に予定・・・市民団体の募集時期、募集団体数の設定		1.プロボノに関する「ふなボノ」とのZoomミーティング (1)ふなボノの今後の活動イメージ ・GRANTを活用した個人型で、コーディネーターの負荷が少ないワーカー主導のスタイルで行う予定である。 ・コーディネーターとしての船橋での活動は、2～4団体/年間と考えている。また、活動経費は当初ボランティア(無償)で考えている。 (2) 行政/協議会との協働について ・「団体支援部会」を受入れ団体とすることは可能であり、経験を踏むことは貴重である。 ・「参加団体」や「ワーカー」の募集のための周知や、ふなボノへの紹介をして頂きたい。 (3) 「GRANT」への登録に関して ・団体/ワーカーはプロボノの進行・管理があるので、「GRANT」への登録が前提かつ必要である。 また、登録に関する説明会を開催、企画する必要がある。 (4) 来年度の基本実施計画 ・タイムスケジュール等を踏まえた「たたき台」を齋藤委員にて次回部会までに作成予定。											
2.参加団体の問題点等について情報の収集・検討（資料-3参照） ・クロス集計の問題点の再整理 (1) 事業活動について ①活動支援サービスの利用 ②団体運営上の課題 ③スキルアップの必要性 ④支援を受けたい内容 (2) 協働・連携について ①今後の協働・連携先 ②協働・連携の課題 (3) オンライン・WEBの活用について		2.市民大学との連携 来年度も市民大学カリキュラム（ボランティア養成学科）で市民団体とのマッチング会（8/27）、市民フェアの参加を計画している。											
3.プレゼンテーションのスキルアップ（資料-4参照 田久保委員案）実施時期：9,10月頃 (1) 基調講演 (2) スキルアップ		3.プレゼンテーションのスキルアップ 来年度にスキルアップ講座を9、10月頃実施を計画する。「広報」をメインテーマとしアンケートを踏まえて内容を検討する。田久保委員にて次回部会までに計画（案）策定。											
4.プロボノの検討（資料-5参照 齋藤委員） ・プロボノ全体設計 ・事前周知（広報・PR） ・団体ワーカー募集		4.参加団体の問題点等について情報の収集・検討 アンケートのクロス集計等を加味し次回まで再度各自考察を行って置くこと。											